



編集・発行:

京都府立宮津天橋高等学校宮津学舎 総務企画部
〒626-0034
京都府宮津市学港馬 23
TEL 0772-22-2116 FAX 0772-22-2117

令和7年度 卒業証書授与式



2月27日(金)、京都府立宮津天橋高等学校の第4回卒業証書授与式を宮津学舎で挙行了。当日は宮津学舎と加悦谷学舎の卒業生185名が一堂に会し、宮津天橋高校第4期生として母校を巣立っていきました。

卒業生の晴れ舞台を祝福する吹奏楽部の演奏に合わせ、学年部長、担任を先頭に自信に満ち溢れた表情で入場しました。

校長式辞では、高校生活での頑張りを称えるとともにこれからの未来へ向かって生徒が力強く進んでいけるようメッセージが送られました。「皆さんには強い意志を持って、人類の未来をよりよいものにするために、貢献してほしいと思います。宮津天橋で身につけたその力とチャレンジ魂を発揮して果敢に立ち向かってください。宮津天橋高校はこれからの皆さんを応援しています。」と送られた言葉を、卒業生は真剣な眼差しで受け止めていました。

在校生代表として宮津学舎生徒会長 さん (HR21・網野中) と加悦谷学舎生徒会長 さん (HR22・江陽中) が送辞を述べました。卒業生の努力する背中から感じた頼もしさや、様々な場面で助けられた感謝を述べ、大きな目標であり、誇りだと伝えていました。最後には、「これから先不安や迷いを感じることもあるかもしれませんが、これまで努力を重ねてこられたみなさんなら、きっと乗り越えていけると信じています。どうか自分の夢を大切に、前を向いて歩んでください。」と卒業生に向けて尊敬と応援の気持ちを込めた言葉を送りました。

卒業生代表の宮津学舎 さん (HR33・伊根中) と加悦谷学舎 さん (HR33・江陽中) がこれまでの学校生活についての苦労や成長を振り返りながら答辞を述べました。学校行事や部活動、普段の何気ない日常生活を共に過ごした仲間や、教員、保護者等に自分達の思いを述べ、「これからの人生において、必ず私たちの背中を押し、進むべき道を照らしてくれると信じています。支えてくださったすべての方々への感謝を胸に、私たちは社会の中で自分の役割を果たし、今度は誰かを支えられる存在へと成長していくことを誓います。」と締めくくりました。

式が終わり、各教室で最後のホームルームが行われました。卒業生は担任から卒業証書を手渡され、巣立ちを噛みしめ実感しているようでした。3年間の高校生活を共に歩んだクラスメイトや担任、日々を応援支えてくれた保護者等に、3年間募らせた思いや感謝の言葉を述べ、教室に笑顔と涙が溢れていました。お互いに卒業アルバムにメッセージを書いたり、記念写真を撮影したりと終始温かい雰囲気最後のホームルームを過ごしました。

卒業生達はそれぞれの道へ大きく羽ばたいていきます。これから新たな出会いがたくさんあると思います。考え方の違いで仲間とぶつかることもあるかもしれませんが、たくさんの壁を越えて周りの人と協調しながら夢を叶えてください。また、宮津天橋高校で学んだ「全力で愉しむこと」を大切に、自分の道を歩んでください。

最後に、保護者等・地域の皆様におかれましては、入学時から本学舎の教育活動に多大な御尽力をいただき誠にありがとうございました。



探究活動～ Safari ～最終報告会

2月10日(火)に1年生、2月19日(木)に2年生の総合的な探究の時間～ Safari ～の最終報告会を行いました。生徒たちは1年間の探究の成果を発表し、同級生や教員、外部から来られたゲストの方々と交流しあう中で新たな発見をしました。

1年生

1年生の探究活動はグループに分かれて行ってきました。地域共創研究として、自分たちの興味のあることや将来の目標と、丹後地域の持つ課題を併せて考え、提案型の発表を行いました。序盤は地域課題のを見つけ方や発想へのアプローチに苦戦しているところも見られましたが、粘り強く調査を続けたり、外部の方々取材を行ったりする中で新しい発想を見出すことができました。各グループ地域のことを真剣に考えながら、ユニークな提案をすることができました。

2年生



2年生の探究活動は各ゼミに分かれ、テーマや調査活動の方法など、一から自分で考えて活動を進めてきました。1年次の経験を活かしながら、より深くテーマに迫れるように試行錯誤を繰り返してきました。活動の自由度も1年次より広がりますが、その分、調査活動を自分の手で進めていく推進力も必要になってきます。中間報告会でいただいたアドバイスも参考にしながら、探究してきた成果を存分に発表することができました。会場では質疑応答で盛り上がりたり、盛んに意見交換をしたりする姿が見られ、報告会を経てまた新たな学びや知見を得ることができました。

天橋芸術祭2025

2月6日(金)・7日(土)の2日間、宮津市民体育館において京都府立宮津天橋高等学校「天橋芸術祭2025」を開催しました。会場には宮津天橋高校両学舎の芸術科の授業作品や建築科の製図作品、美術部・書道部・写真部の活動の成果、国語科の俳句作品や教員作品を展示しました。茶道部の呈茶は大雪に伴い実現できなかったものの、特別イベントとして吹奏楽部・琴部・合唱部の発表や演劇部の公演、小学生建築デザイン展の表彰式などを行うことができました。幅広い年代の方々に鑑賞をしていただき、見て、聞いて、感じて、宮津天橋の芸術を味わうことのできる芸術祭になりました。生徒たちはお互いに作品や発表について話しながら、時に真剣に、時に笑顔で鑑賞を行っていました。

大雪の影響で開催期間を短縮し2日間の会期となりましたが、延べ768人の方に御来場いただきました。

寒い中、たくさんの御来場をいただき、誠にありがとうございました。



生徒会レポート!～宮津学舎オススメスポット!～

宮津天橋高校のおすすめスポットを紹介します!ここは多くの方が利用している「アゴラ」です。自習はもちろん、会議や授業などさまざまな用途で利用できるスペースです。職員室が近くにあるため、分からないところがあればすぐに先生に質問、相談できるのが大きな魅力です。基本的に私語もOKなので、友達と教え合いながら勉強したり、意見を出し合ったりすることもできます。実際に私もテスト期間中に学習の場として活用しています。集中したい人にも、友達と一緒に勉強したい人にもぴったりの場所です。



西アゴラ



東アゴラ